



まちがど トピックス



小金台小学校



藤沢台小学校



小金台小学校



藤沢台小学校

■澄み切った青空の下、思い出の1ページを笑顔で飾る

6月3日、4日、市立小学校で、運動会が開催されました。澄み切った青空の下、リレーや綱引き、大玉転がしなどの団体競技で、子どもたちがチームの仲間と一丸となって勝利をめざす姿に、会場からは大きな声援が送られました。また、団体演技では、応援に来た大勢の観客の前で練習の成果を披露し、思い出の1ページをさわやかな笑顔で飾っていました。



■楽しいイベント勢ぞろい！

6月3日～4日、サバーファームで、「サバーフェスタ×モロモロプランツ」が開催されました。温室前広場に設けられた会場では、手作り雑貨やおいしいフード、ワークショップなどのブースが多数出店しました。また、サボテンをはじめとする「多肉植物」を中心とした販売会も同時開催され、盛りだくさんのイベントとなりました。期間中は好天に恵まれたこともあり、家族連れなど多くの人でにぎわっていました。

ようこそ 富田林へ ■Welcome to Tondabayashi

姉妹都市のアメリカ合衆国ベスレヘム市にあるモラビアン大学の学生らが、平和学習ツアーのために来日し、5月17日に市役所を訪れました。同大学は、本市にある大阪大谷大学の姉妹提携校で、学生らは本市滞在中、寺内町散策などを楽しみました。学生らは「滞在中、とても親切に対応してもらって感謝しています。また、寺内町は大変美しい場所で、歩いていて楽しかった」と笑顔で話してくれました。



写真とともに見る5月～6月のできごと



■歌人、露子を偲ぶ

6月10日、重要文化財旧杉山家住宅などで、第7回「いそののみ石上露子生誕祭」が開催されました。

これは、6月が富田林寺内町出身の明星派歌人、石上 露子の誕生月にあたることにちなみ催されたもの。生誕祭セレモニーでは、きょく箏曲が披露され、露子の写真に献花と供茶がされました。また、同セレモニー後は中庭にお茶席が用意され、参加者は露子に思いをはせながらお茶とお菓子を楽しみました。

■思い巡らす畑ヶ田遺跡

5月20日、畑ヶ田遺跡（若松町）で現地説明会が開催されました。遺跡では建物跡などの他、奈良時代のものと思われる石製の帯飾り具が見つかりました。このような帯飾り具は主に官人が着用していたため、この地域に役所などの公的施設があった可能性が高まりました。当日は約100人もの見学者が訪れ、熱心に説明を聞く人や質問をする人の姿も見られ、皆さん奈良時代の富田林に思いを巡らせていました。



■跳べ！世界へ

6月13日、「JOCジュニアオリンピックカップ年齢別部門（トランポリン）」で見事優勝された高校3年生の野村 綾之介さんが教育委員会顕彰受賞のため市役所を訪れました。野村さんは、11月にブルガリアで開催される「世界年齢別トランポリン選手権大会」に日本代表として出場されるとのことで、今後の抱負について聞かれると「東京オリンピックに出場し、メダルを取ります！」と力強く話してくれました。

■あーした天気にしておくれ

5月21日、きらめきファクトリーで、「てるてる坊主をつくろう！」が開催されました。

当日は、親子連れなどが参加し、楽しみにしているイベントの日が晴れてくれるように願いを込めて、星やハート、音符形などさまざまなシールの中からお気に入りのシールを探し、「このシールはどこに貼ろうかな」と親子で楽しく相談しながら、かわいいお洋服を着た笑顔のすてきなてるてる坊主つくってました。

